

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

●全国初の「<sup>いちゅう</sup>囲柱ラーメン木構造」の構造見学会を開催！

木造建築の新たな市場開発WGでは、(有)ライン工業(可児市)と森林文化アカデミーが中心となり開発を進めてきた「<sup>いちゅう</sup>囲柱ラーメン木構造」の普及に取り組んでいます。「<sup>いちゅう</sup>囲柱ラーメン木構造」とは、一般的な住宅用4寸角柱材4本を専用金物で結合し、ヒノキ集成材の梁と合わせてラーメン構造を構成するものです。大スパンの空間を構築でき、施工性も良く、重量鉄骨造よりも安価であるという特徴があります。今後開発が進めば、さらに低コスト化が期待できます。

今回、全国で初めてこの構法を採用した物件((有)ライン工業新社屋)を建築し、9月8日・9日に建て方を見学できる構造見学会を開催しました。2日間で延べ170名を超える参加者があり、建築・設計分野における関心の高さが表れていました。

今後、12月以降に完成見学会が開催されるほか、当該WGにおいて普及を進めていく予定としています。会員の皆様において、当該構法への興味や活用のご相談等がありましたら、事務局までご連絡ください。



建て方を待つ「<sup>いちゅう</sup>囲柱体」(柱)



鉄骨造のように次々組立ててゆく



2日間で水平構面まで完成した

● 第1回会員若手による情報交換会を開催しました

コンソーシアムが設立されてから今年で5年目を迎え、会員数も104者の組織となっています。一方で、「会員企業がどんな事業展開をしているのかわからない」「若手同士で交流を深めたい」との声が寄せられています。

そこで、次世代を担う若手を対象に会員間の情報交換と異業種交流を通じて新たな展開の“きっかけ”とする情報交換会を、9月6日(木)、グランベール岐山にて開催しました。

参加者は、川上側の森林組合と林業事業体、川下側の木材加工業者ら14名の若手が集まり、自己紹介と自社アピールを行ってから、3グループに分かれ意見交換を行い、最後は、ビアガーデンでお互いの懇親を深め、若者らしい熱気ある会となりました。

初めての開催となったものの、参加者からは、「これまで交流が無かった業種の方々と知り合うきっかけとなった」「同世代が多く、皆が問題意識を持っており、いい刺激になった」など好評を得ることが出来ました。

今回は、交流をより一層深めるため、参加企業への訪問や現場見学と併せ、特定のテーマで意見交換会を開催しますので、興味・関心のある方は、是非、ご参加ください。



若手代表あいさつ



参加者全員が自己紹介した



熱気あふれる意見交換

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局(岐阜県立森林文化アカデミー内)  
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529  
E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com